

災害用トイレを生活用品で代用してみよう！

ステップ①



便座を上げて、便器全体に大きなゴミ袋をかぶせます。便座を下げると、ゴミ袋が固定されます。

ステップ②



便座の上からもう1枚ゴミ袋をかぶせます。中に丸めた新聞紙、おむつやペットのトイレシート、猫のトイレ砂などを入れます。

ステップ③



排泄後は2番目にかぶせたゴミ袋だけを取り出します。袋の口をかたく縛って燃えるごみとして処分します。



便器と便座を汚さずに排泄でき、最初にかぶせたゴミ袋は繰り返し使えます！
また、洋式トイレの便器が壊れた場合や和式トイレの場合は、人の体重に耐えられる丈夫なバケツやカゴなどで代用できます！

普段から準備しておこう！



- ・ゴミ袋（黒色の45リットル以上のサイズがおすすめ）
- ・新聞紙
- ・おむつやペットのトイレシート、猫のトイレ砂
- ・使い捨てビニール手袋
- ・ウエットティッシュやトイレットペーパー
- ・トイレの消臭剤



使用したトイレ袋は決められた場所に捨てる。(トイレ袋は1回使いきりです。)

見やすい所に「便器に袋をかぶせて用を足してください」などの貼り紙をして、トイレ袋をトイレの入口に置く。



避難所運営職員と地域の皆さんで協力して、トイレ袋をトイレに運ぶ。(避難所の防災倉庫には、トイレにかぶせる災害用トイレ袋が備蓄してあります。)



避難所での対応